



2022年7月1日

各 位

インフラファンド発行者名
 エネクス・インフラ投資法人
 代表者名 執行役員 松塚 啓一
 (コード番号 9286)

管理会社名
 エネクス・アセットマネジメント株式会社
 代表者名 代表取締役社長 松塚 啓一
 問合せ先 取締役兼財務経理部長 進 裕二
 TEL: 03-4233-8330

2022年5月期（第5期）の運用状況の予想の修正に関するお知らせ

エネクス・インフラ投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、2022年2月22日付「2022年5月期（第5期）及び2022年11月期（第6期）の運用状況の予想の修正に関するお知らせ」にて公表した2022年5月期（2021年12月1日～2022年5月31日）の運用状況の予想を下記の通り修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 運用状況及び分配金の予想の修正の内容（2021年12月1日～2022年5月31日）

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1口当たり分配金	1口当たり分配金	1口当たり
					(利益超過分配金を含む)	(利益超過分配金は含まない)	利益超過分配金
前回発表 予想(A)	2,525 百万円	750 百万円	566 百万円	565 百万円	3,000円	1,620円	1,380円
今回発表 予想(B)	2,784 百万円	1,032 百万円	856 百万円	855 百万円	3,030円	1,766円 (注3)	1,264円
増減額 (B)-(A)	259 百万円	281 百万円	289 百万円	289 百万円	30円	146円	△116円
増減率	10.3%	37.6%	51.2%	51.2%	1.0%	9.0%	△8.4%

(参考) 2022年5月期： 期末発行済投資口数 349,075口、1口当たり当期純利益 2,450円

(注1) 上記は現時点における分配予想であり、今後の状況の変化や会計監査人による監査等により、実際の分配金は変動する可能性があります。上記予想と一定以上の乖離が見込まれる場合は、予想の修正を行うことがあります。本予想は、分配金の額を保証するものではありません。

(注2) 単位未満の数値は切り捨て、比率は小数第2位を四捨五入して表示しています。以下同じです。

(注3) 1口当たり分配金（利益超過分配金は含まない）1,766円は、金利スワップ取引にかかる繰延ヘッジ損失234,388,441円の計上等により、金利スワップ取引にかかる繰延ヘッジ損失等を計上しない場合の1口当たり分配金（利益超過分配金は含まない）2,450円と比較して、684円減少しています。

2. 運用状況の予想の修正の理由

2022年2月22日付「2022年5月期（第5期）及び2022年11月期（第6期）の運用状況の予想の修正に関するお知らせ」にて公表した2022年5月期（第5期）の運用状況の予想につき、



2022年5月期（第5期）の運用状況の予想における各利益に30%以上の差異が生じる見込みとなったことから、2022年5月期（第5期）の運用状況の予想の修正を行うものです。

本修正の主な要因は、本投資法人の保有資産である松阪太陽光発電所において、発電効率（PR）保証の保証金の精算 226 百万円の支払いを受けること、利益保険金の受領が当初の見込みより 21 百万円増加したことによるものです。また、1 口当たり分配金（利益超過分配金は含まない）は、金利スワップ取引にかかる繰延ヘッジ損失等の計上により、1 口当たり当期純利益と差異が生じておりますが、繰延ヘッジ損失は現金の払出し（キャッシュ・アウト）を伴うものではなく、当該控除額相当分は利益超過分配金（一時差異等調整引当額）として分配されるため、上記の会計処理による分配金総額に対する影響はありません。

なお、上記の要因以外は、2022年2月22日付で公表済みの「2022年5月期（第5期）及び2022年11月期（第6期）の運用状況の予想の修正に関するお知らせ」の前提条件から特に大きな変更点がないため「2022年5月期（第5期）の運用状況の予想の修正に関するお知らせ」の前提条件の記載を省略しております。

以上

*本投資法人のホームページアドレス：<https://enexinfra.com/>